

お知らせ (6月7日) キリストの聖体

「キリストの聖体」の祭日は、イエスが聖体の秘跡を制定した最後の晩餐で話された言葉「わたしの記念としてこのように行いなさい」(ルカ22:19)と繋がっていることから、通常「三位一体の主日」の週の木曜日に祝っています。しかし、日本のようにキリスト信者の少ない国々では、平日のミサに信徒の方々を参集させるのが難しいため、木曜日ではなく三位一体の主日の次の日曜日に祝うようにしています。キリストの聖体の祭日は、わたしたちの教会がキリストの聖体と共に、神に向かって歩み続けているかどうか。わたしたち一人ひとりの心の姿勢を見つめ直す機会の日でもあるのです。

毎日曜日ミサ開始の40分前からロザリオの祈りをします。

本日 ミサ後 信徒総会があります。全員参加をお願いします。

●主日のミサ 9時30分～

※ 6月28日(日)は、「こどもとともに捧げるミサ」です。

●平日のミサ 6月11日(木) 10時～

●ブラッドリー神父様と共に COME&SEE 6月11日(木) 10時30分～

第1、第2、第3 木曜日 10時30分～

第2、第4 日曜日 14時～ (6月14日は聖書講座のためお休みです)

霊的生活を深めるために、どなたでも参加できます。

●6月14日(日) スケジュール

①ミサ後 小教区委員会があります。

②ミサ後 本の譲渡会があります。

③ミサ後 聖書の分かち合いがあります。

④ミサ後 教会学校があります。

⑤14時～ 北九州地区宣教司牧評議会主催の聖書講座があります。

主日のミサ意向について アベイヤ司教様より

1. 主任司祭は主日のミサをPRO POPULO(自分に委ねられた神の民)のために捧げなければなりません。その意味を信徒に説明する必要があります。
2. 日曜日にしかミサに来れない信徒がほとんどですので、信徒が頼む意向を受け入れます。実際に、共同体のメンバーの意向であり「自分に委ねられた神の民」の願いです。ただし、司祭は預かった意向のためにその週の平日のミサを捧げなければなりません。
3. 信徒から預かった意向を読み上げるかどうかについて、それぞれの小教区のやり方に合わせればいいです。それを変更する必要がある場合、信徒に説明するようにお願いします。その時に日曜日のミサの基本的な意向はすべての人々のためであることを理解してもらうことが大切です。
4. 死者のための意向が多い場合は奉獻文ではなく、ミサの前に読むようにしてください。

※このメッセージを受けて、水巻教会ではミサ意向をミサの前に司会者が紹介し、奉獻文の中では司祭は声に出して名前を読み上げず祈りを捧げます。

●駐車場の利用について

駐車場をより多くの方にご利用いただけるようお車はできるだけ教会側に寄せて駐車していただきますよう皆様のご協力をよろしく願いいたします。

●図書室でのミサリモート視聴について

信徒会館図書室でのミサリモート視聴を行っております。

聖堂まで上がることが困難な方は直接図書室へお越しください。

ご聖体拝領はミサ終了後に司祭がお持ちしますのでそのままお待ちください。

●今週の事務員の出勤日は 8日(月)・9日(火)・11日(木) 8時～12時です。

よろしく願いいたします。(9日は10時～14時)

※このお知らせは福岡教区ホームページにも掲載しています。